



平成27年5月21日(木) 第249号

本格的な洪水期前に防災体制を確認 ～洪水対応演習を実施しました～

5月19日(火)、本格的な洪水期を前に洪水対応演習を行いました。

本演習は、台風による降雨により洪水が発生したことを想定し洪水時の防災体制に万全を期すために、青森地方気象台、青森県、市町村等関係機関の協力のもと、現場担当である藤崎・五所川原出張所(岩木川)及び八戸出張所(馬淵川)とも連携を図りながら実施しました。



演習では雨量、水位、洪水予報、水防警報、被災状況等の**情報伝達**及び洪水による被害箇所**の緊急復旧計画の策定等の洪水対応訓練**を行い防災体制の確認を行いました。



【洪水対応演習で実施した主な内容】

- はん濫警戒情報発表
- ホットラインによる首長への水位情報提供
- はん濫危険情報発表
- 堤防の決壊・はん濫情報を受けての机上での緊急復旧訓練



国土交通省では、毎年この時期に全国一斉に洪水対応演習を行っています。

※写真は本演習風景

5月は「水防月間」です。近年は毎年のように豪雨や台風による洪水が全国各地で発生しており、青森河川国道事務所では今回の「洪水対応演習」をはじめ、河川管理施設の点検、水防工法訓練等の実施を通じ、洪水に備えています。